

学校評議員（6名）から頂戴した意見

R2.3.25

○評価分野1（学習活動）

・「学習習慣の定着」は、生涯学習に繋がっていくことなので、高校時代に強化することが非常に重要であると考えますが、生徒の授業満足度を高めるための工夫が積極的に行われ、情報機器を活用して魅力ある授業づくりがなされている様子で、そういった取組が生徒の学習習慣の定着へとつながっているのだろうと感じた。

- ・基礎学力に定着等、さらに力を入れてほしい。
- ・系列によっては、感染予防を行いながらの学習機会の確保と感染予防の兼ね合いが難しかったと思うが、工夫がなされていたと感じた。

○評価分野3（進路指導）

・情報提供と連携でも前年度より評価が良くなっているのは、特にコロナ関連の情報が学生や保護者と共有する必要があつてのことではないかと感じた。

○評価分野4（生活指導）

- ・基本的な生活習慣の部分が気がりである。淡路高校生の自覚を持たせてほしい。
- ・公共の場で、おしゃべりに夢中になり他の人に迷惑が掛かっている時が見受けられる。

○評価分野6（開かれた学校）

・HPも見やすく、淡路高校のアピールポイントがわかりやすく伝わってきて、広報活動が充実していると感じた。開かれた学校づくりがなされており、高く評価できると思う。

○その他

- ・教育目標に応じた評価分野・評価項目に工夫がみられる。
- ・コロナ禍の影響を受けたにも関わらず、とても高評価で先生方の努力が伺える。
- ・地域に開かれた学校づくり、生徒たちのボランティア活動、生徒の登下校の様子など、大変良かったと思う。
- ・先生方の生徒に対する愛情いっぱいの接し方には頭が下がる。